



佐分 晴夫氏

オー  
カ  
レ  
ッ  
ジ

グローバル化社会といわれ  
て久しい。グローバル化とは、  
「国際化」が国家間関係の緊  
密化を指す  
のに対し、  
国境を感じ  
させないほど地球規模で諸問  
題が展開することを意味す  
る。

経済のグローバル化を考える

その中心は経済活動のグロ  
ーバル化である。科学技術の  
発達により大量生産が可能と  
なり、輸送、通信技術の進化  
により企業は世界の最適地で  
世界を相手にして生産活動を  
行つことが可能となった。製  
造業が国境を越えて展開する  
よつになつたのである。

グローバル化を実感するた  
めに、学生には100円ショ  
ップに行つて原産国を調べ  
る。ことゝを勧めている。たと  
えば、経済のグローバル化は  
サ  
ー  
ビ  
ス  
の  
国  
境  
を  
越  
え  
た  
取  
引  
の  
拡  
大  
だ  
と  
い  
つ  
て  
よ  
い。

次代の秩序構築が必須

ス業の比重が高まる。それに  
伴い、サービスの国境を越え  
た取引（サービス貿易）も拡  
大することになる。金融、運  
輸、通信などサービスの国境  
を越えた取引も盛んになつ  
た。

さらに、コンビニのような  
小売業のアジアへの進出も珍  
しくなくなった。1995年  
にGATTがWTOに再編さ  
れた一つの要因はサービス貿  
易の自由化を交渉対象にする  
ことであつた。

ところで、グローバル化す  
る世界経済に深刻な影響をも  
たらしたのは、国境を超えた  
投機的な金融取引の飛躍的拡  
大だといつてよい。

を著しく不安定なものにする  
ル・金の兌換停止に始まる固  
定レート制の廃止に伴い為替  
す。

また、その規模の大きさも  
深刻である。たとえば、ある  
統計によれば日・米・英の数  
日分の為替取引額は世界の年  
間の財+サービスの取引額に  
匹敵するといわれている。

これらの経済のグローバ  
ル化現象に対応するグローバ  
ルな経済秩序の形成は遅れて  
いる。第二次世界大戦の反省に  
基づき戦後世界経済秩序を形  
成してきたIMF・GATT  
体制が、固定レート制の廃止、  
地域経済連携の進展などに  
より本来の生産活動と無縁で  
あり根本から破壊されている  
ことである。まさに、カジ  
ノを再認識し、次の秩序を構  
想することが必須である。

